

平成28年度 胃がん検診の実施結果概要(50歳以上)

計算条件等

※H20年度データより、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更。

推計対象者数＝市町村人口－(就業者数－農林水産業従事者数) 直近の27年国勢調査結果を利用

※受診者数及び受診率については、50～69歳を対象とした数値である。()内に50歳以上を対象とした数値を参考値として記載。また、それ以外は40歳以上を対象とした数値である。

<注意>

檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成27年国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。

①「総人口(4月1日現在)」は、平成27年9月1日現在の推計人口(県統計課作成)による。

②「対象者数」は、平成22国勢調査の人口を用いて算出したものである

1 受診者数及び受診率

(表1)受診者数・受診率

	平成28年度 50～69歳(50歳以上)	
	受診者数(人)	受診率(%)
全体	68,534 (129,573)	36.1 24.2

<注意>

平成28年度より国のがん検診指針変更により、胃がん検診の対象は50才以上2年に1回となったため、国の指針に基づき、H28年度の胃がん検診全体の受診率は、右記の計算式により算出している。

※ 胃がん検診 受診率算出式(全体)

$$\frac{A+(B+C)-\{(AかつB)+(AかつC)\}}{D} \times 100$$

A:H27年度胃部X線検査受診者数

B:H28年度胃部X線検査受診者数

C:H28年度胃内視鏡検査受診者数

D:H28年度胃がん検診(胃部X線検査+胃内視鏡検査)対象者

<注意>

胃内視鏡検査は28年度より胃がん検診に追加されたため、上記算出式にH27年度の胃内視鏡検査の受診者数は、含めていない。

(表2)集団・施設検診別(参考)※1

	平成28年度 50～69歳(50歳以上)	
	受診者数(人)	受診率(%)
集団検診	28,713 (45,774)	12.5 (7.7)
施設検診	39,821 83,799	17.8 14.0

※1 集団検診、施設検診の各数値は、H28年度の受診者数により算出したもの

2 要精検率、要精検受診率

(表3)受診者数・受診率

	平成28年度 50歳以上	
	要精検率(%)	精検受診率(%)
全体	6.7	86.4

(表4)集団・施設検診別(参考)

	平成28年度 (50歳以上)	
	要精検率(%)	精検受診率(%)
集団検診	9.5	82.6
施設検診	5.1	90.2

※ 集団・施設検診別(参考)の各数値は、H28年度の受診者数により算出したもの

3 がん発見数、がん発見率

(表7)がん発見数・がん発見率

	平成28年度 50歳以上	
	がん発見数(人)	がん発見率(%)
胃がん全数	378	0.29
再掲 早期胃がん	317	0.24

早期がん発見率:受診者数に占める割合

(表8)集団・施設検診別(参考)

	平成28年度 (50歳以上)	
	がん発見数(人)	がん発見率(%)
集団検診 胃がん全数	82	0.18
再掲 早期胃がん	53	0.12
施設 胃がん全数	296	0.35
再掲 早期胃がん	264	0.32

※ 集団・施設検診別(参考)の各数値は、H28年度の受診者数により算出したもの

5 陽性反応的中度

平成28年度 50～69歳(50歳以上)
2.90 (4.34)

陽性反応的中度:要精検者数に対するがん発見の割合